

# 由利本荘市議会議員一般選挙 選挙公報

定数4減の  
**佐々木** 大激戦 りゅう一の支持を広げて下さい  
何よりも 命と暮らし・農業守る  
●年齢問わず安全なワクチン接種  
●いつでも、誰でもPCR検査を  
●医療機関・保健所の体制強化  
●持続化・家賃補助給付金の支給  
●国保・介護の負担軽減  
●学校給食費の無料化を  
●高校通学費の補助を  
●除・排雪など雪対策を  
●風・水害対策の強化  
●合意のない洋上風力反対  
頑張りました 高校卒業まで医療費無料化が実現 小中学校にエアコンが設置されました



「ウイズコロナ(コロナとの共生)の新時代」だからこそ  
「人」を増やし「物」を動かし「元気な街 由利本荘市」に!  
①「子供は宝」皆で育みましょう!  
子育て親子を応援し「子宝」を市民みんなで育みましょう。  
②関係人口を増やし移住人口を増やしましょう!  
首都圏では認知度の低い「鳥海山」の素晴らしさを知ってもらい、体験してもらい、惚れてもらい、由利本荘市へ来て頂きます。  
③地産地消!からの「外貨獲得」へ  
市民の方々が収穫体験するイベントをもっと増やし、市民の声を首都圏へ向けて発信するプラットフォームを立ち上げます。  
④由利本荘市を「挨拶日本一の街」へ  
2018年由利工業高校が春の甲子園に選抜された要因の一つが「挨拶」でした。挨拶はみんなを幸せにします。私はそれを辻立ちで知りました。誰もが元気に挨拶を交わす街にしましょう!



有言実行! 鳥海山と日本海に抱かれたこの街が大好きです!

声をあげれば  
政治は変わる

地域から平和・景気・自治を見つめる  
私の四つの主張

1. 地域からの平和とコロナ禍の中での住民・自治体の協力を充実
2. 地域経済・福祉・医療・教育の充実
3. よみがえれ地方自治
4. 弱音のはける社会を!!

もう風力発電はいらない!



小売店・飲食店などの規模事業者が由利本荘市の元気の源。  
その元気の源がコロナ禍の状況。  
活性を取り戻すためのパンクアップづくりと、  
きめ細かな情報の発信を目指します。

地域の皆様の声を市政に提言し、  
より豊かな暮らしを実現します。

地域と子ども達の  
未来のため行動します。



「安心」と「優しさ」あふれる故郷を!

- 現役世代が安心して暮らす労働環境の実現
- 自然災害に十分に対応可能な街づくり
- 子育て・介護へのサポート内容の充実
- 心身ともに充実した健康づくりの推進
- ふるさと教育の充実と芸術文化活動の振興
- お互いを尊重する男女共同参画社会の実現



誰もが「住み良い街」に!!  
明るく活力ある  
こんな時だから、地域で明るく声掛け、  
私たちの仕事や生活に  
大きな影響が出ています。  
見守り合いが必要です。

明るく活力ある



「誰もが希望を持てる由利本荘」  
特に力を入れたい3つのこと

若者の移住定住 由利本荘に若者を増やし、さらなる活気を!!  
地元産業の振興 地元事業者が稼げる支援、無理のない賃金アップに!!  
出産育児への支援 子どもを産み育てやすく、元気な子どもが多い街に!!!  
愛情、友情、由利本荘。  
青森県弘前市出身 由利本荘市 在住 13年 平成 31歳  
秋田県立大学・大学院 出身 生まれの 31歳  
(本庄キャンパス/経営システム工学専攻)



おかみ 岡見よしと

ここを『つなぐ』、社会を『つなぐ』。  
~「住みたい、住みやすい、住みつけたい」まちに~  
1. 経済的な豊かな社会の実現  
2. 住まい、住みやすい社会の実現  
3. 住まい、住みやすい社会の実現  
4. 住まい、住みやすい社会の実現  
5. 住まい、住みやすい社会の実現  
岡見 善人



佐藤よしゆき

一人ひとりが、将来へ希望が持てるよう、  
いつ、どこでも前向きに「フルスイング」を  
地域の向上  
地域の声を市政につなぐ代弁者となる  
安全・安心  
安全安心に暮らせる街づくり  
全力で行動する実践力  
根気強く元気に全力で行動する実践力



地域の  
いのちを守り、いのちをはぐくみ  
持続 繼続 発展  
のために  
「市民のみなさま」と  
共に歩みます!



福社の町づくり  
感染症の影響は長引く様子です、世界各地で起きて  
いる異常気象による災害、紛争による難民、人権弾圧など、  
経済優先の社会が生み出したものは、地方や弱いものや貧しい人等への負の圧力となっています。  
「大量消費から省エネ再利用へ」「モノから人へ」  
市民の1人ひとりのポテンシャルをエネルギーにして  
助けが必要な人の手をとって、一步ずつ前に進める、  
市民の力でつくる福祉の町にしましょう  
子供たちに繋げる町にするために情報を共有する事、  
アイデアを実行する事、助け合う事、語り合う事で未  
来につながる施策が見えてくると思うのです。今は対  
面でつながりにくいですが、機会を創っていきます。  
あなたの声で素敵な魅力的な町をつくりましょう。



伝統・文化を大切にした街づくり。  
康長寿社会に向けた、誰もが元気で活躍できる環境づくりの充実。  
健 心できる暮らしを育む。少子高齢化対策  
安・子育て支援が充実した街。  
農 林・畜産・漁業の6次産業化の推進を計  
域文化を大切にした教育環境で、次世代の子どもたちが誇りを持てる街。  
地 豊かな自然を活かし、環鳥海山の多様な資源を活用した観光振興や地域振興の推進。  
性 や国籍、年齢にかかわらず、誰もが幸せに暮らせる社会。  
地域力による 活力のある  
優しい街、由利本荘市。



「私たち市民が  
住みよいまちづくりを!」



女性の目線で、由利本荘市を元気に。  
安心して働ける住みたいまちに  
非正規雇用の待遇改善、正規雇用への転換、官民一体の障がい者雇用拡大。  
誰もが安心して働く環境を確立して  
住みたいまちをつくります。



まちに限らない!  
雇用の拡大  
若者が地元に定着し、安定した暮らしができるよう取り組みます。



女性や高齢者が暮らしやすいまちに  
女性が働きやすい地元企業の情報発信、社会で子育てを支えるコミュニティをつくります。また、高齢者や単身者を孤立させないまちをつくります。  
安全・安心で活力ある地域を  
空き家問題解消に向け、地域・民間・行政の連携を構築。また、災害時、ICT(情報通信技術)やラジオ等で、早く正確な情報が届く環境を整備します。  
コロナ禍をみんなで乗り切る。  
取組 1. 感染症対策を行っている事業者の取組を、広報紙等で積極的に取り上げ、感染症対策と消費行動の両立につなげます。また、市の対策や実施状況の情報発信を強化します。  
取組 2. 子どもと親の心のケアに加え、公共施設の利用者数をリアルタイム発信し、密を避けた子どもの遊び場の利活用を進めます。また、医療・介護従事者への支援に取り組みます。

農業の振興  
持続可能な農業を目指し、地域の強みを生かした生産や規模拡大への基盤作りに努めます。  
教育、医療、福祉の充実  
将来を担う子供達への教育環境の整備、日々の暮らしを支える社会基盤の充実に努めます。

# 由利本荘市議会議員一般選挙 選挙公報

◆交流人口の増加と観光振興  
◆農村を守り、農業の自立  
◆定住につながる施策と雇用の確保、創出  
◆特色と活力を生かした人づくり、地域づくり  
●身の丈に合った市政「知足」足るを知る  
**知行合一**（良知を行動に移す）  
**高橋のぶお**

こどもたちの未来のために今できること。  
こどもたちがつくる未来につなぐこと。  
まちのみらいは、こどものみらい。  
**マツモトマナブ**  
山頂八策  
この10年、マツモトマナブは7月と8月を鳥海山の山頂で過ごしています。  
そこで考えた由利本荘市の思い。  
**マツモトマナブ**  
(42才)

①8地域の特性を活かしたまちづくり  
②農商工の振興と雇用確保のまちづくり  
③鳥海山を核とした観光のまちづくり  
④高齢化に即応した福祉のまちづくり  
⑤子ども達に対応した教育環境のまちづくり  
⑥人口減少に歯止めをかけるまちづくり

みうら  
三浦 ひでお

今日よりも進化した  
明日をつくるために  
「市民ファースト」を念頭に  
全力で働きます

私が実現させたい由利本荘市の未来像  
1.元気いっぱいの子どもがいる町  
2.引きこもり・障害を持つ人たちが誇りをもって仕事できる町  
3.不登校・引きこもり・障がい者に対する偏見のない町  
4.虐待のない町  
不登校・引きこもりの子供たちに生かしの場を行き場のない若者達に活動の場を設けます。現在、独自に行っている職能養成事業を拡大し、多くの自立する道を開きます。  
子育て講座による育児支援  
子育て=親子の機会。親が子育てのスキルを学び、子どもと円滑なコミュニケーション力を身に着け実践することを後押しします。  
障がい者の居場所作りと就労支援  
障がい者が各種訓練施設において、特性に即した支援の用意を推進します。また、認定に至る特性を有していない障がい者への支援にも取り組みます。  
**佐々木のりあ**  
無所属  
ほかり貴子4つの取り組み  
まちづくり  
・持続可能な社会保障と行政財政のスリム化  
・防災や生活支援を含めた、すべての世代が安心して暮らせるまちづくり  
健康づくり  
・生涯元気に暮らす為に介護予防の促進と  
・健生き寿命の延伸  
・いきいきと暮らす為に心と体の健康づくり  
・災情に即した世代別健康支援  
ほかりたかこ選挙事務所  
ほかりたかこ選挙事務所  
秋田県立歯科衛生士会会長(2期5年目)、合同会社エデンラリエ由利本荘代表  
秋田県歯科医師専門学校講師、秋田県小児保健会理事、本庄高校PTA副会長、母親委員、他  
小川光弘

「山・川・海」の混在で風光明媚な由利本荘市。「山の暮らしと川の自然を守り海に恵み」をされています。  
それは、それぞれの地域で暮らす市民が築き上げてきた努力の結実であると同時に貴重な財産でもあります。さらに、発展持続するために思いを共有し、「地域プライド」を皆さんを感じ「心の豊かさ」が実感できるよう、「自分が何をすべきか」「行政に何を求めるか」「地域に何ができるか」を基本に、役割分担を明確化し「変化を求める・願い・抗い続け」をスローガンに「安易に流されず凡に堕さず」、納得感ある地域づくりのために全力で走り続けます。

ながぬま  
長沼久利

安心 元気 前進  
◆夢のある未来へ大きく前進  
一、支え合い  
一、地域活力を生み出す  
産業の振興  
一、安全・安心を  
一、絆を大切にした  
温かみのある地域づくり  
ふるさとづくりに頑張ります!!  
**わたなべ聖一**  
情熱と感動。  
みんなの声を情熱をもって  
市政に届けます!  
●雇用対策と人材育成確保  
地域活性化は絶対的に「雇用」だと考えてます。  
雇用が人流を生み、人口増加が見込まれ市外からの「働きたい街」「住みたい街」にします。  
●街の活性化と観光対策  
著名人やインターネットを効果的に活用し、市外に向けたPRとイベント活動で人流を増やし、既存の景勝地の再整備も行います。  
●若者の活躍!  
若者の雇用と意見を積極的に取り入れ海外姉妹提携先とのグローバル環境を整備し、これから若者が活躍できる環境をつくります。  
**小川光弘**

アフターコロナを見据え生活者重視の行政を推進  
・産業の地域間競争に対応した農・工・商の育成  
・行政は環境整備の観点からスクラップ＆ビル（任務を終えたものを整理）  
・市民との情報交換による住民自治を推進  
・「自助・共助・公助」の環境整備  
・高齢者が「生涯現役」で活躍できる福祉環境の整備  
・生涯歩く・見る・聞く・学ぶ・食べるによる交流人口と体験宿泊型観光を推進  
・子どもの「生きる力」を育む教育環境の整備  
伊藤よりお

有権者の皆さまへのお願い  
投票所に来る際は次の事項に留意し、感染症拡大防止にご協力をお願いします。  
○マスク着用や咳エチケット、来場前、帰宅後の手洗いなどの対策を行ってください。  
○投票所では、有権者が持参した鉛筆の使用が可能です。  
○投票所内では周りの方と距離を確保するよう心がけてください。  
○投票所の混雑緩和のため、できるだけ混雑する時間帯を避けた投票所への来場をお願いします。

ひとりに寄り添う“まちづくり”を実現します!!  
●市街地と中山間地域の生活機能格差を改善します。  
●高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるまちづくりを推進します。  
●妊娠・出産から子育てまで、切れ目のない支援を実現します。  
●学校を核としたまちづくりを推進します。  
**佐藤まさと**  
公明党公認  
佐藤まさとプロフィール  
1961年6月22日-由利本荘市生まれ(60歳)  
JA秋田しんせい青年部長・由利町消防団第5分団副分長  
1980年3月-秋田県立西日高農業高校卒業  
由利町交通安全協会役員・由利中同窓会会長  
1982年3月-秋田県立農業短期大農業科卒業  
由利まちづくり協議会副会長を歴任  
1982年4月-福作・作業農家として従事  
現在 党県庁報監修局次長  
1996年9月-㈱JAゆり葬祭センター入社  
党由利本荘支部副支部長  
2021年5月-㈱JAゆり葬祭センター退社  
由利中学校運営協議会会長  
2021年5月-福作專業農家として従事  
地縁団体・鷲川地区振興会事務局  
鷲川牧野農業協同組合事務局

由利本荘市を  
『一番堰まちづくりプロジェクト』を推進します。  
●雇用拡大による地域経済の底上げ  
●医療・福祉エリアの確立  
●教育現場の充実  
アフターコロナを見据えて  
●各地域の伝統行事・文化行事を皆様と力を合わせて取り戻しましょう!  
次のステージへ!!

みうら  
三浦あきら

「投票した？」 この声かけが 未来を変える